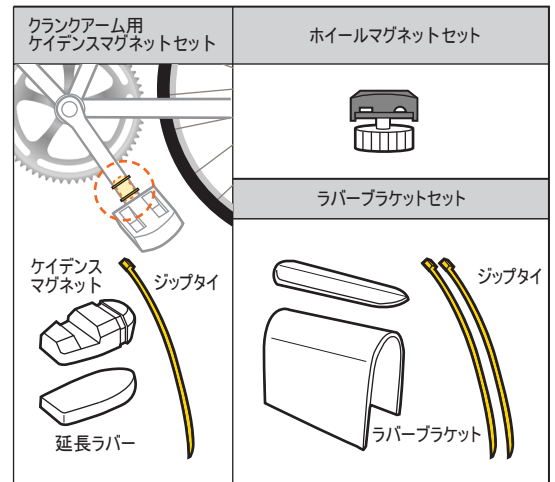
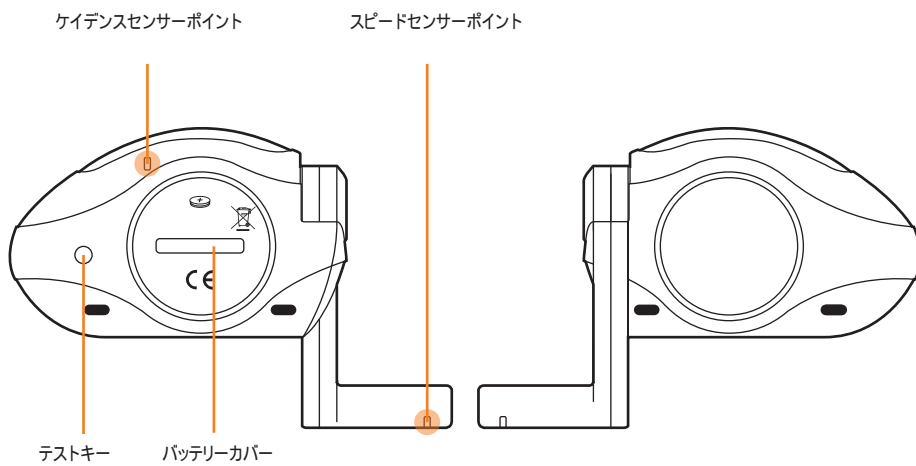
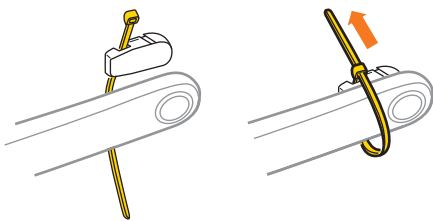


デバイスの概要

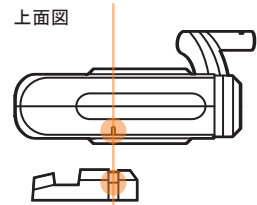
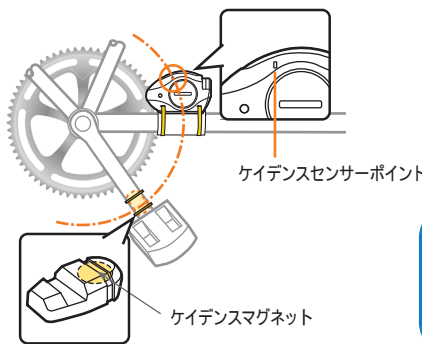


取り付け方法

1 ケイデンスマグネットセットの取り付け



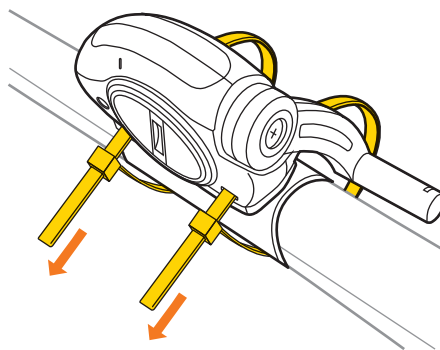
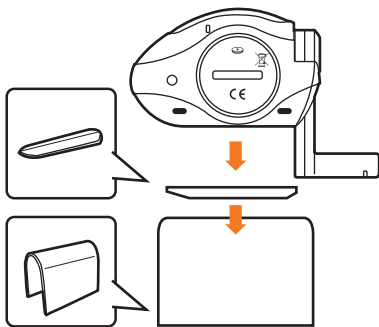
図示されているように、ケイデンスマグネットを左のペダルに近いクランクアームにインストールします。マグネット装着を容易にするため、ジップタイは完全に締め付けしないでください。適切な距離を持って調整できるようエクステンションラバーを使用してください。



重要な注意点

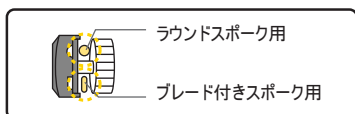
図示されているとおり、ケイデンスマグネットをケイデンスセンサーポイントに合わせます。センサーとマグネットの間の適切な距離は10 mm以下です。

2 デバイスの取り付け

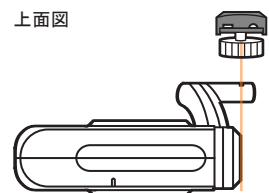
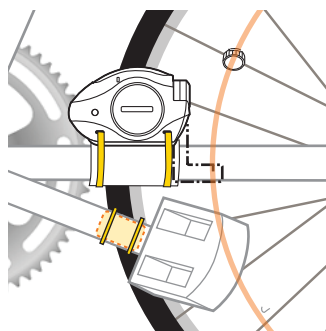


デバイスとラバーブラケットを左のリアチェーンステー（非駆動側）に予備的に取り付け、余分なラバーをブラケットから切り取ります。バッテリーカバーが上を向いていることを確認してください。デバイスの取り付けを容易にするためジップタイをゆるめに取り付けします。

3 ホイールマグネットセットの取り付け



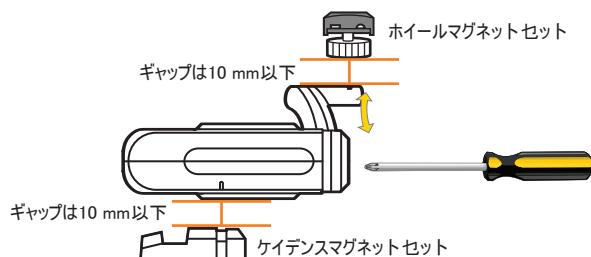
ホイールマグネットをゆるめてスポークに取り付けます。



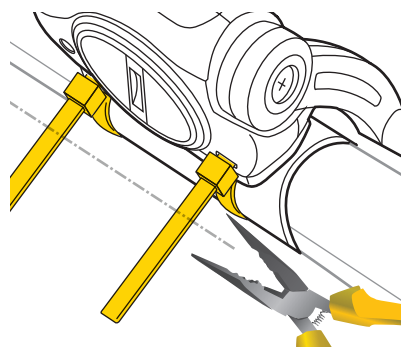
重要な注意点

図示されているとおり、ホイールマグネットをスピードセンサーポイントに合わせます。デバイスとホイールマグネットの間の適切なギャップは10 mm以下です。適切なギャップ調整のためスクリュードライバーを使用してください。

## 4 センサーとマグネットセットの調整

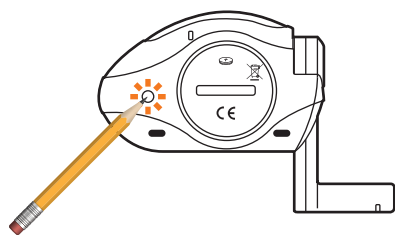


センサーの角度と位置を調整して、推奨されるギャップにある距離範囲とセンサーポイントが得られるようにします。

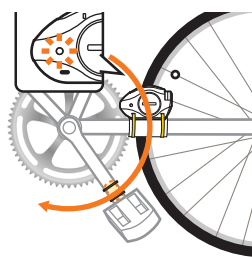


テストモードに入ってテストが成功した後で、ニードルノーズプライヤーを使用して、ジップタイを締め付け、センサーがしっかりと左のリアチェーンステアに取り付けられていることを確認してください。それから、プライヤーを使用して、余分なジップタイを切り取ってください。

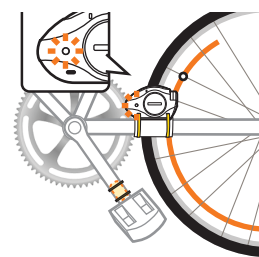
## 5 ケイデンスセンサー・スピードとセンサーのテスト



デバイスのテストキーを押して60秒間、テストモードに入ります。

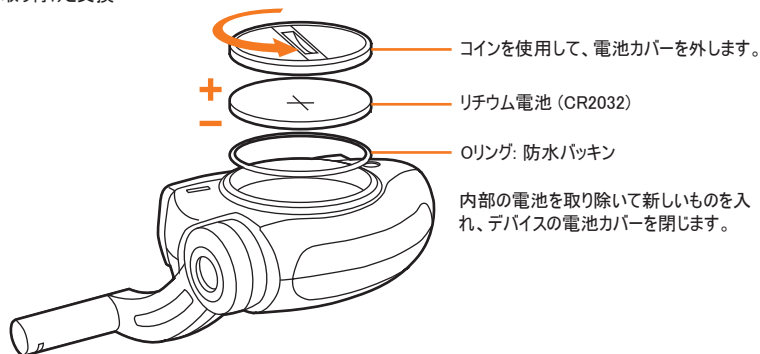


クランクアームを時計回りに回し、ケイデンスセンサーポイントが通過します。デバイスが適切に取り付けられている場合には、テストキーのLEDが点滅を開始します。



ホイールを反時計回りに回して、スピードセンサーポイントが通過します。デバイスが適切に取り付けられている場合には、テストキーのLEDが点滅を開始します。

## 6 電池の取り付けと交換



内部の電池を取り除いて新しいものを入れ、デバイスの電池カバーを閉じます。

## 重要な注意点

予期しない水の侵入を防ぐため、電池カバーがしっかり密封されていることを確認してください。

## 対応デバイスとアプリ

このデバイスは、Bluetooth® 4.0 に対応しており、以下の iOS デバイスで利用することができます。

- ・ iPhone 4S / iPhone 5
- ・ 新型 iPad / iPad 4 / iPad mini
- ・ iPod Touch 5

さらに、以下のリンクにある様々なアプリで動作確認をしています。

<http://global.mobileaction.com/SCS-support.jsp>



## 注意

1. デバイスは雨の中で使用できますが、水中で使用してはいけません。
2. センサーの位置およびセンサーとマグネットの間のギャップを定期的にチェックしてください。
3. デバイスを掃除するのに腐食性薬品を使用しないでください。
4. デバイスを分解しないでください。

## スピード&amp;ケイデンスセンサーへ接続

サポートされるアプリは、iTunes App Storeからダウンロードできます。ダウンロードしたアプリのインストール後、アプリの指示に従って、Bluetoothのスピード&ケイデンスセンサーへの接続を完了してください。

**注記:** Bluetoothのインターフェイスはデフォルトで無効化されています。Bluetoothの接続は、自転車が動いてスピードまたはケイデンスが検出された時に確立します。